

- 問1 日本の諸地域の気候を統計資料から判別する場合、宮崎県（宮崎市）のデータに該当する特徴的な数値の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2019年 山形県公立入試 類似）
1. 1月の平均気温が氷点下となり、年間の降水量は季節による大きな変動がなく一定である。
 2. 1月の平均気温が約10度と高く、さらに6月と9月に降水量の大きなピークが見られる。
 3. 8月の平均気温は約28度まで上がるが、年間の降水量は1200mm程度と非常に少ない。
 4. 1月の平均気温が約5度であり、12月から2月にかけての降水量が1年で最も多い。
- 問2 大分県の自然環境と気候の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2020年 熊本県公立入試 類似）
1. 中央部に険しい山脈が南北に走っているため、東部は瀬戸内海の影響を受けて年間を通じて雨が少なく、西部は夏に降水量が集中する。
 2. 全域が典型的な日本海側気候に属しており、冬の季節風が運ぶ湿った空気によって、県内全域で平野部でも大量の積雪が見られる。
 3. 県の中央部を東西に横断する山地の影響で、北部は一年中温暖で雨が少なく、南部は冬の季節風が山を越えて吹き下ろすため降雪量が多い。
 4. 県の中央部に比較的なだらかな山地が東西にのびており、北部は冬の季節風の影響で降水量が多く、南部は一年を通じて温暖で降水量が少ない。
- 問3 沖縄県の農業経営において、菊の栽培が冬から春にかけて盛んに行われている要因と、その仕組みの組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2024年 広島県公立入試 類似）
1. 温暖な気候を活かして暖房代などの生産費を削減し、消費地から遠いことによる輸送費の負担を克服している。
 2. 菊の需要が最も高まる9月の出荷をあえて控え、競合が少ない3月の卒業・入学シーズンに絞ることで輸送費の無駄を省いている。
 3. 労働力不足を補うために、冬場だけ働く季節労働者を全国から集め、生産費を一定に保つ工夫をしている。
 4. 夏場の冷涼な気候を活かして他の産地の品不足を補い、高い輸送費を払っても利益が出るような高い販売価格を設定している。
- 問4 火山の噴火による降灰の広がり方が季節によって異なる地域において、8月には火口から北西方向の市街地側に、2月には南東方向の海側に多く灰が降る現象が見られます。この背景にある「季節風」と降灰の関係について、正しい記述を選びなさい。（2020年 群馬県公立入試 類似）
1. 冬は北西からの季節風が吹くため、火山灰が火口の北西側に運ばれやすくなる
 2. 冬は南東からの季節風が吹くため、火山灰が火口の南東側に運ばれやすくなる
 3. 夏は南東からの季節風が吹くため、火山灰が火口の北西側に運ばれやすくなる
 4. 夏は北西からの季節風が吹くため、火山灰が火口の南東側に運ばれやすくなる
- 問5 熊本県に位置する阿蘇山では、大規模な噴火によって地下のマグマが噴出した後、地表が陥没して「カルデラ」と呼ばれる地形が作られました。この地形の利用や特徴について説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2016年 三重県公立入試 類似）
1. カルデラの急斜面を利用して、大規模な稲作や果樹園が展開されている。
 2. カルデラ内には広大な草原が広がり、牛や馬の放牧が行われている。
 3. カルデラの底部には常に水が溜まっており、巨大な湖としてのみ利用されている。
 4. カルデラの周囲は火山灰が堆積したシラス台地となっており、サツマイモ栽培が盛んである。
- 問6 ある都市の気象統計において、6月や7月の梅雨の時期に降水量が多く、さらに9月に台風の影響で年間最大の降水量のピークが見られる気候的特色を持つ都市はどこですか。また、その主な要因は何ですか。（2023年 岡山県公立入試 類似）
1. 周囲を高い山々に囲まれた盆地であり、年間を通して降水量が非常に少ない長野市
 2. 南西諸島に位置し、年間を通して気温が高く、梅雨の時期が本土より早い那覇市
 3. 日本海を流れる対馬海流の影響を受け、冬の降水量が夏よりも多くなる福岡市
 4. 太平洋からの季節風が九州山地に遮られることや、台風の通り道となることが要因である宮崎市
- 問7 日本の火山に関連する地形の説明のうち、カルデラの形成過程や特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 火山の大規模な噴火により、地表が陥没するなどしてできた大きな平坦な盆地である。
 2. 火山の噴出物が風によって運ばれ、広範囲にわたって厚く堆積した平坦な台地である。
 3. 海岸付近で土砂が堆積し、低くて平らな土地が広がった地形である。
 4. 河川が山間部から平野へ流れ出る出口において、土砂が扇状に堆積した地形である。
- 問8 福岡県内には、政令指定都市が2つ存在します。1つはかつて官営八幡製鉄所が置かれ、工業都市として発展した都市ですが、もう1つは九州地方最大の人口規模を誇る県の県庁所在地であり、行政や商業の機能が集中している都市です。後者の都市名を答えなさい。（2024年 秋田県公立入試 類似）
1. 飯塚市
 2. 福岡市
 3. 久留米市
 4. 北九州市
- 問9 福岡県の産業と言えば、かつては北九州工業地帯の重化学工業が中心でしたが、近年では県庁所在地である福岡市などの都市部を中心に、どのような産業の集積が進んでいますか。適切なものを選びなさい。（2021年 東京都公立入試 類似）
1. 情報通信やソフトウェア設計
 2. ビニールハウスを用いた促成栽培による園芸農業
 3. 冷涼な気候を活かした食料品製造業
 4. 火山灰が堆積した土地を利用した大規模な酪農
- 問10 日本の地方別畜産産出額に関する統計において、九州地方はある品目の産出額が約3348億円に達し、北海道や東北、関東といった他の地方を大きく引き離して全国で最も高い水準にあります。この品目は何ですか。（2021年 神奈川県公立入試 類似）
1. 乳用牛
 2. 豚
 3. 肉用牛
 4. 鶏
- 問11 九州地方の各県の産業を比較した統計資料において、豚の飼育頭数やきゅうりの生産量、製造品出荷額が一定の規模を有し、かつ「地熱発電量」が約823百万kWhと非常に多く、全国的にも上位に位置する県はどこか、名称を答えなさい。（2024年 愛知県公立入試 類似）
1. 大分県
 2. 宮崎県
 3. 鹿児島県
 4. 福岡県
- 問12 日本の諸地域の気候を比較したとき、那覇市の平均気温や降水量の特色について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）
1. 亜熱帯に近い気候のため、年間の降水量は日本で最も少ない部類に入る高松市よりも、すべての月において下回ることはない。
 2. 年間の平均気温は福岡市などの九州地方の都市よりも低くなるが、梅雨や台風の影響で年間の降水量は非常に多い。
 3. 夏と冬の気温差が非常に大きく、札幌市などの北日本の都市と同様に、冬の降水量が1年の中で最も多くなる。
 4. 年間を通じて気温が高く、1月と7月の平均気温の差は、内陸に位置する松本市などの都市と比べて小さい。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 1月の平均気温が約10度と高く、さらに6月と9月に降水量の大きなピークが見られる。	宮崎市の気候データでは、低緯度であることと暖流の影響により、冬場の気温が他地域に比べて高いことが最大の特徴です。降水量の推移については、初夏の梅雨（6月）と秋の台風（9月）の時期に明確な山（ピーク）が形成され、年間の合計降水量も全国的に見て高い水準になります。選択肢にある「冬の降水量が1年で最も多い」ものは日本海側の気候、「年間の降水量が1200mm程度と非常に少ない」ものは降水が遮られる瀬戸内側の気候の特徴を示しています。
問2	答え 4 県の中央部に比較的なだらかな山地が東西にのびており、北部は冬の季節風の影響で降水量が多く、南部は一年を通じて温暖で降水量が少ない。	大分県の中央部には東西方向になだらかな山地が広がっています。この地形的要因により、冬には北からの湿った季節風が山地にぶつかることで県北部に降水（降雪）をもたらします。一方で、南部はこれらの山地に遮られることや、黒潮などの影響を受ける地理的条件から、年間を通じて温暖で、北部と比較すると冬の降水量は少ない傾向にあります。
問3	答え 1 温暖な気候を活かして暖房代などの生産費を削減し、消費地から遠いことによる輸送費の負担を克服している。	沖縄県の菊栽培は、自然環境の利点を経済的な不利な条件（距離の遠さ）の解決に結びつけた合理的な農業経営の代表例です。冬に暖房機を使わず栽培できることは、生産コストの面で非常に大きなメリットとなります。2022年のデータでも、冷え込みが厳しい3月に出荷のシエアが高まっている一方で、暖房が不要な9月にはシエアが極端に低くなっていることから、この経済的な仕組みが裏付けられます。
問4	答え 3 夏は南東からの季節風が吹くため、火山灰が火口の北西側に運ばれやすくなる	季節風（モンスーン）は、夏は海洋から大陸に向かって（南東から北西へ）、冬は大陸から海洋に向かって（北西から南東へ）吹くという性質があります。この風向きの影響で、火口から放出された火山灰は、夏には北西に位置する市街地へ運ばれ、冬には南東方向の海側へと流されることとなります。この気候特性は、その地域の生活や防災対策に大きな影響を与えています。
問5	答え 2 カルデラ内には広大な草原が広がり、牛や馬の放牧が行われている。	阿蘇山のカルデラ内やその外輪山には広大な草原が形成されており、古くから畜産（放牧）が盛んに行われてきました。シラス台地は主に鹿児島県から宮崎県にかけて広がる地形で、阿蘇山そのものの特徴とは区別して理解する必要があります。
問6	答え 4 太平洋からの季節風が九州山地に遮られることや、台風の通り道となることが要因である宮崎市	月別の降水量において、夏季の季節風の影響で6～7月の雨量が多く、かつ9月に台風による突出したピークが見られるのは宮崎市の典型的な雨温図の特徴です。九州山地が湿った空気を遮る壁の役割を果たすため、その東側に位置する宮崎側で降水が促されます。那覇市はより早い時期に梅雨入りし、福岡市は日本海側の気候の影響を受けるため、このような極端な秋のピークは現れにくい傾向にあります。
問7	答え 1 火山の大規模な噴火により、地表が陥没するなどしてできた大きなくぼ地である。	火山活動において、大量のマグマが噴出した後に地下に空洞ができ、そこが重みで陥没することで広大な凹地（くぼ地）が生まれます。これをポルトガル語で「鍋」を意味する言葉からカルデラと呼びます。シラス台地は火山灰の「堆積」による台地であり、扇状地は河川の「運搬・堆積作用」によるもので、カルデラとは形成の仕組みが明確に異なります。
問8	答え 2 福岡市	福岡県には福岡市と北九州市の2つの政令指定都市があります。北九州市は重化学工業を中心とした工業都市としての歴史が深いのに対し、県庁所在地である福岡市は、九州全域を管轄する官公庁や企業の支店が集まる地方中枢都市としての役割を担っています。
問9	答え 1 情報通信やソフトウェア設計	福岡県は九州地方の経済の拠点であり、人口約154万人を擁する県庁所在地の福岡市などを中心に、高度な技術や知識を必要とするソフトウェア設計や情報通信関連の企業が数多く進出しています。これは、都市部に優秀な人材が集まりやすく、オフィスや通信環境が整っているためです。なお、促成栽培は宮崎県、大規模な酪農は北海道などで盛んな産業です。
問10	答え 3 肉用牛	九州地方、特に鹿児島県や宮崎県は日本有数の畜産地帯です。広大な土地や気候条件を活かし、肉用牛の生産規模は全国で突出しています。一方で、乳用牛については北海道が全国の産出額の過半数を占めており、九州地方の特色とは異なります。
問11	答え 1 大分県	九州地方は全体として火山が多く地熱資源が豊富ですが、その中でも北東部に位置する大分県は、国内最大級の地熱発電所である八丁原発電所などを有し、地熱発電量が全国トップクラスとなっています。また、統計資料において、鹿児島県や宮崎県ほどではないものの豚の飼育が行われており、農業・工業・エネルギー産業がバランスよく展開されているのが特徴です。
問12	答え 4 年間を通じて気温が高く、1月と7月の平均気温の差は、内陸に位置する松本市などの都市と比べて小さい。	那覇市は低緯度に位置し、周囲を海に囲まれた海洋性の気候であるため、年間を通じて平均気温が高く、夏と冬の気温差（年較差）が小さいのが特徴です。これに対し、内陸にある松本市などは放射冷却などの影響で冬の冷え込みが厳しく、気温の年較差が大きくなります。また、那覇市は梅雨や台風の影響で降水量は多い傾向にありますが、時期や年によっては他の都市よりも少なくなることもあり、常に他の都市を上回るわけではありません。